

せいねんぶ白書 Vol.14

***** 東根市商工会青年部

【東根市商工会ホームページアドレス】 <http://www.shokokai-yamagata.or.jp/higashine/>



新部長あいさつ

植松伸之 (株植松商店)

このたび、青年部総会におきまして青年部皆様の承認を得て、平成23年度より2年間、東根市商工会青年部部長の大役を担う事となりました。

まだ、青年部に入部して3年という短い経験ながら、このような大役を任せて頂いたことを大変光栄に思います。

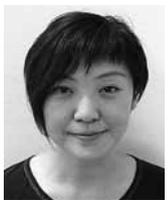
昨今の経済不安の中、私ども中小企業は、今、未曾有の困難に直面しております。各々企業の取りとして、私達青年部は果たすべき役割を踏まえ、そしてまた東根市に暮らす一市民として地域を活性化させることが、ひいては自分達の会社にも必ず良い影響を与えるものであると認識すべきであります。

青年部とは、多くの意味の繋がりでであると、私は常々考えております。同じ市内で商売をしても、それだけでは出会える人はほんのわずかです。縁あって青年部という組織に入り、たくさんの異なる商売をする仲間と出会い、そして時には酒を酌み交わしながらあまたの会話をしていくなかで、私達の間には絆が生まれます。そこで知り合えた仲間と共に、東根市の未来を盛り上げていきたいと強く思います。

東根市商工会青年部の活動には、たくさんの諸先輩方が築き上げてきた伝統の「恋の浪漫飛行」「さくらんぼ種飛ばし大会」「ひがしね祭り」など大きな事業に加え、経営革新、青年部交流、地域貢献事業などがあります。これら多くの事業を展開していくうえで、青年部の一人ひとりの皆さんの協力が必須となります。東根市商工会青年部は他の青年部に比べて部員数も多く、さらに喜ばしいことに女性が多いという他にはない特徴を持っています。そのような恵まれた環境の中、出来る限りたくさんの意見やアイデアに耳を傾けていく所存です。私が皆さんを引っ張っていくとは言いません。共に前を向き青年部を盛り上げていきましょう。

全国顕彰受賞 (ネットワークづくり部門) (11/25開催)

村田幹子 (あすなる書店)



青年部に入って早14年。なぜか私が全国表彰を受けることとなった。ネットワークづくり部門、北海道・東北ブロック代表として。

それは昨年夏。森部長からの短い電話。「青年部の全国顕彰で村田の名前を挙げたから宜しく。」と、実にあっさり言われた。既に事後報告であり、私の知らないところで動き始めていた知らせであった。

その後、事務局からの説明を聞いて怖じ気づいてしまった。この部門は「広域的な青年部活動に率先垂範し、他団体を糾合し、事業の推進にあたり大きな成果をあげるとともに、そのネットワークの確立に貢献した青年部員とする」と掲げられている。書類選考だから何もすることはないとと言われてこの身を任せてみたものの。

私達が取り組んでいるカップリングパーティーは婚活応援団の先進事例としても高い評価を得ており、自治体や各団体からの関心も高い。女性が参加しやすく安心できるようにという視点で企画、実施している。女性部員数が全国一。実行委員長も女性部員、となると大いに注目されるだろうが、そんなにトントンと上手くいくはずがない、と思っていた。11月25日私達は東京へと向かう。書類決戦を熱く戦ってくれた県の会長、表彰式に合わせて研修旅行を組んでくれた部員達、目指すCCレモンホールはとても心強く、忘れられない。幾度と卒業生を送り、新しい部員を迎え、「村田〜！」から「幹子さ〜ん！」へと呼び名が変わった。この賞は私にとっては皆勤賞であり、続けることを受け継ぐことをやめなかった青年部が頂いたネットワーク賞である。



ひがしね婚カツ部入部式 (12/11開催)



矢口 匡彦 (レガールツルカメ)

「恋の浪漫飛行」を大盛況のうちに終えた僕たちに残った新たな気づき、それは“真剣に婚活したい人にふさわしい舞台を用意しなければ”というものであった。

我々が導き出した結論は「部活動」。時間をかけてお互いのことを理解しあい、指摘しあい、高めあうことが婚活には必要だと考えた。

商工会青年部事業所を窓口とし、登録頂いた方には部活動の案内を行い、自由意思で参加頂くという、今までに例を見ない企画。9月から募集を開始したが、部員集めに難航した時期もあった。が、12月に行われた入部式には100人を超える多くの方に集まって頂いた。「自分をプロデュースする」秘訣の講演や自己紹介の実践練習を行ったが、参加頂いた婚カツ部員の熱心な姿には実行委員一同感動を覚えた。“結婚”と正面から向き合い一歩踏み出した瞬間に、人はかくも凄まじいパワーを発揮できる。

現在も毎月コンパやセミナーなど様々な部活動が行われている。今後は婚カツ部員から出てきたアイデアを参考に、充実させたい。通常では知り合うことのなかった人と人が婚カツ部という場を得て巡り会う。婚カツ部では今日も新しい奇跡が生まれている。



仙台GP

(5/5開催)



ジャパンGP

(6/13開催)

工藤 大輔 (南東根東北電化)

恒例になったさくらんぼ種とばし大会が、5月5日に仙台市勾当台公園で「仙台グランプリ」6月13日に東根市市民の広場で「ジャパングランプリ」が開催されました。

仙台グランプリでは、昨年も種とばしに遊びに来てくれた家族が今年も種とばしに遊びに来てくれました。

仙台の地で、このように「また今年も遊びに行きたい」と思っただけだということは嬉しいことでした。

一方、ジャパングランプリでは、今年も暑中たくさん青年部員が活躍していました。今回は前回のような大きな目玉はなかったものの、たくさんの方々が来場され日本一の種とばしが大いに盛り上がりました。

それにしても、市長の前での国歌斉唱は緊張しました…。



商工フェア (11/7開催)

平澤 大介 (平澤養鱒場)

商工会法施行50周年を記念して市民の広場で行われた東根商工フェアには、特産品の出店や、整体マッサージのお試し体験など、多くの団体が参加し、秋晴れのなか数千人のご来場者がありました。青年部からは「川魚ニジマスのフライ屋」を出店しました。戦後大富地区で始まったニジマス養殖。透き通ったきれいな清流に育つ川の味覚は、長期に渡り根付いてきました。しかしながら、その味をご存知のかたは地元東根にも少なかったのではないのでしょうか。そんな東根の隠れた特産品を「捕りたてフレッシュ&揚げたてホカホカで」との想いでご提供させていただきました。ニジマスの熟成された円熟の香味、少しでもご紹介でき嬉しく思います。そして、綺麗な自然が生き付く東根の秋に、ご来場いただいた皆さまの最高の笑顔を見れたことこそ、青年部員一同、なによりも幸せなことでした。



ひがしね祭 (8/11開催)

前田 一雄 (前田工場)

本当に暑かった夏、ひがしね祭には青年部員になって2回目の参加となりました。元祖「紙飛行機飛ばし大会」では子供たちが思いをこめた紙飛行機が大空高く飛んでいきました。うちの娘もやっとなりで紙飛行機を折れるようになったので次回は参加してもらい一等賞をとって家族で焼肉に行きたいと思いました。そして鱒のつかみ取り大会では、特設プールの中に放流された沢山の活きのいいニジマスをもっと活きのいい子供たちが服が濡れるのなんてお構いなしに捕まえていきました。

夕方になると雨になり祭りの中止も心配されましたが、青年部員と市民の熱気によって雨雲も晴れて待ちに待った生ビールの時間がやってきました。出店では女性部員が中心となって作ってくれた「ドライカレー」や「鱒のから揚げ」などを販売しました。今回ひがしね祭に参加し市民の熱気と賑わいを感じることができ大変に勉強になりました。



恋の浪漫飛行 Part5 (2/19開催)



毎年躍進し続けているこの事業。私達に立ち止まる事はありませんでした。より楽しく、より親切で、より思いやりを演出していこうというのが青年部全員の想いです。

今年は2人1組での参加スタイルにし、男女200名の参加者が決定致しました。

そして2月19日、恋の浪漫飛行は幕を開けました！伊藤博美さんの司会にのせて自己紹介から始まり、男女ペアでの「巨大黒ひげ危機一髪」ゲームはスリル満点で、参加者の距離感がグッと近くなりました。沢山の料理と種類豊富なお酒、美味しいお茶、そして音楽。総合案内所では多くの女性からのアプローチが舞い込みます。男女ペア限定で入れる「ロマンカフェ」ブースは、タリーズの本格コーヒーで会話はますます弾んでいきました。そして迎える告白タイム。既に準備されライトアップされたステージに参加者から感嘆の声がわく！この感動の演出は影の立て役者、大道具組の縦横無尽かつスムーズな会場セッティングによるものでした。

沢山の出会いがあった中、カップル数は33組。また一つ大きな経験を積んでまた絆の強い青年部になりました。

すべての出会いを大切にこれからに繋げていきたいと思いました。



佐藤 磨樹
(理容トビカワ)

駅前清掃

(4/19 開催)

商工会青年部に入部し、駅前清掃に参加させていただき数年になります。



柴田 育美
(ヘアモード淑)

朝早くからさくらんぼ東根駅前の清掃をさせていただくことで、通学や通勤の為に駅を利用する人の流れを感じられ、東根で生活している人との繋がりを実感することができました。

地域社会と触れ合える貴重な体験だったと思います。



白水荘慰問

(12/18 開催)

初めて白水荘慰問に参加させて頂きました。印象的な場面がありました。子供達がクリスマスにちなんだ歌を唄っている時の、お年寄りたちの顔です。それまでとは打って変わって嬉しそうな笑顔になりました。待合室に張ってありました。「泣いても一日 笑っても一日 おんなじ一日なら 笑って一日」入所者の方が書いたようですが、そんな笑顔の一日のお手伝いのできたのかな？と私自身も笑顔で帰ってきました。



菅井 広孝
(よくなる整体院東根)



全国一斉 クリーンアップ 運動

(8/26 開催)

この日は全国各地の商工会青年部で一斉に地域の浄化に努める日でありました。(有横尾新酒造店)我々は他の商工会に負けない強い意気込みを持って野川に集合しました。黙々と拾い続けていると、中には「何故こんな物が川原に？」と首を傾げたくなるものもあります。ゴミを拾えば拾うほど、自分達の住む地域を自分達で清潔に保つ重要性が感じられました。ポイ捨て、イカンよ!!



横尾 匡
(有横尾新酒造店)



総会 (4/19 開催)

駅前清掃と同日の夜に行い、全議案が承認されました。また7名の卒業生に感謝状が贈られました。



果樹研究会との懇親会

(5/17 開催)

農商工連携の一環として、若手果樹農家の方々と懇親を図り、新たなビジネスの可能性を見出す一助となりました。



城下町夏まつり

(7/31 開催)

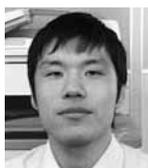
今年もますのつかみ取りやさくらんぼ種飛ばし大会、映画上映を行い、祭りを盛り上げました。



新年会 (1/17 開催)

矢口会長に新年にあたってのお話をいただき、その後は外の大雪を溶かすほど盛り上がり、一年の決意を新たにしました。





佐藤 拓
(株光洋印刷)

寒河江市商工会青年部との合同セミナー (8/8 開催)

昨年の寒河江、東根商工会青年部の合同セミナーは寒河江商工会青年部の皆様に招待していただきホテルシンフォニーにて講演会を開いていただきました。講演会では佐藤繊維株式会社の社長、佐藤正樹氏の貴重なお話を聞くことが出来ました。佐藤正樹氏はイタリアで行われる繊維業界最先端の展示会フィレンツェに日本の繊維会社では始めて出展し、またニューヨークを中心にオリジナルブランド『M. & KYOKO』を設立するなど様々な成功を成し遂げてきた方です。

佐藤正樹氏は講演会のお話のなかで、イタリアでの展示会に出店した時やオリジナルブランドを設立した時の話はもちろんですが、その以前の話もされていて、その中で今の佐藤繊維を築くまでの苦悩や苦勞、そして仕事に対する信念や情熱を強く感じました。

こういった貴重な講演に参加出来たことを糧に僕も仕事に精進していきたいと思ひます。

寒河江市商工会青年部のみなさんありがとうございました。



新入部員紹介



せき 関 ひでゆき
英行

事業 関商店
住所 板垣中通り1
生年月日 49年10月9日
趣味 魚釣り
抱負 商工会青年部の一員として、青年部活動を通し地域の活性化と自分自身が成長できるようにがんばります。よろしくお祈いします。



いとう しゅうじ
伊藤 秀次

事業 伊藤菓子店
住所 野田 715-2
生年月日 52年6月21日
趣味 お酒、ドライブ
抱負 商工会青年部活動を通じて、東根市の地域発展に貢献できたらと思っています。またたくさんの方々との出会いを大切に、楽しんで活動していきたいです。



おおもと たけし
大沼 剛志

事業 (有)大沼塗装店
住所 蟹沢 1403-9
生年月日 53年2月19日
趣味 釣り、睡眠
抱負 商工会青年部の一員として色々な活動に参加して多くの人と出会い、多くの事を学びたいと思ひます。よろしくお祈いします。



しょうじ じゅんいち
庄司 潤一

事業 ピーアイエス株
住所 蟹沢 777-7
生年月日 53年3月1日
趣味 アウトドア、釣り
抱負 みなさんと楽しみながら青年部活動に参加していきたいと思ひます。共に学び、成長出来ればと思ひますので、これから宜しくお祈いします。



おくやま まこと
奥山 真

事業 Caf.&Bar NEW EDGE
住所 神町中央 2-6-23
生年月日 53年9月29日
趣味 PSP(モンハン)、ダーツ
抱負 商工会に入会して半年、様々な企画に参加させて頂きました。普段では体験出来ない事もたくさんあり、とても勉強になりました。当店でイベントでも、先輩方にサポートしていただき、大変助かりました。早く先輩方に追いつけるよう、がんばりたいと思ひます。



いとう のぼる
伊藤 昇

事業 伊藤工務店(有)
住所 神町営団南通り2号
生年月日 55年2月11日
趣味 ランニング
抱負 青年部の活動を通して地元貢献したいと思ひます。

前部長あいさつ

東根市商工会青年部 前部長 森 里 史 (有あぶらや (MORI))

振り返ればあっという間の2期4年、青年部長を無事務めさせていただくことができたこと、お世話になった多くの皆様に心から感謝申し上げます。そして力不足の部長を支えてくれた部員みんな、大貫・大町・大木事務局、本当にありがとうございました！

お陰様で4年間の心のアルバムには、忘れられない思い出をたくさん残すことができました。1年目「青年部主張発表大会」佐藤磨樹さん東北大会準優勝！全国大会への夢を見させていただきました。2年目「恋の浪漫飛行3」でのNHKドキュメント！鈴木亮吉君、見事結婚！理香実行委員長と流した涙は忘れられません。3年目「事業所プレゼン」みんなの事業に対する熱い想いを聞けました。全員できなくてすみません。4年目「ひがしね婚カツ部」の立ち上げ。矢口実行委員長、素晴らしい事業プレゼン！力強い実行力ありがとうございました。そして「村田幹子さん青年部全国表彰」スゴイ！同級生として誇りに思ひます。まだまだみんなとの思い出は語り尽くせませんね。

歴代先輩のお力と現部員みんなの活躍で、地域はもちろん全国でも注目される「東根市商工会青年部」年代を超えた異業種の仲間と最高に楽しく地域の活動をし、商売の勉強をできる団体は他にありません。20代・30代でしか出来ない活動が、思いっきり出来る「商工会青年部」。これから部員みんな！熱く熱く愛する東根と商売繁盛のため、熱く熱く情熱を燃やしましょう！

植松新部長リーダーシップのもと、今後の「東根市商工会青年部」の活躍を心から祈念いたします。



編集後記

本年度も「せいねんぶ白書」発行にあたり、たくさんのご協力をいただきました。来年度は植松新部長体制のもと、新たな地域振興事業や経営資質向上事業が予定されています。これからの青年部の活動にますます注目してください！

佐伯 公彰 (有佐伯製館所)